

HIDWR

兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 2025年第11週(3月10日~3月16日) 兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康科学研究所)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減	
	今週	先週				今週	先週		
インフルエンザ	2.38	1.88	+0.50	↑	手足口病	0.06	0.11	-0.05	↓
COVID-19	2.52	2.70	-0.18	↓	伝染性紅斑	0.39	0.28	+0.11	↑
RSウイルス感染症	2.49	3.05	-0.56	↓	突発性発しん	0.25	0.16	+0.09	↑
咽頭結膜熱	0.41	0.28	+0.13	↑	ヘルパンギーナ	0.01	0.00	+0.01	↑
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1.26	1.35	-0.09	↓	流行性耳下腺炎	0.03	0.03	±0.00	→
感染性胃腸炎	12.50	13.98	-1.48	↓	急性出血性結膜炎	0.00	0.06	-0.06	↓
水痘	0.19	0.09	+0.10	↑	流行性角結膜炎	0.66	0.71	-0.05	↓

基幹定点の罹患数: 細菌性髄膜炎 1人(0.07人)、マイコプラズマ肺炎 3人(0.21人)、
感染性胃腸炎(ロタウイルス) 3人(0.21人)

※括弧内は定点あたりの患者数

インフルエンザに関する情報

インフルエンザ

定点あたり患者数は、今週 **2.38人** (先週 1.88人) と増加しました。

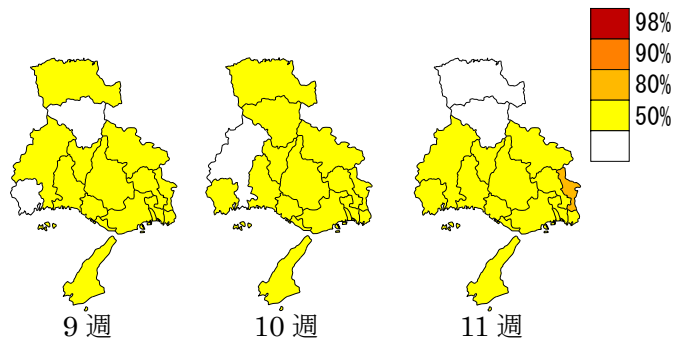
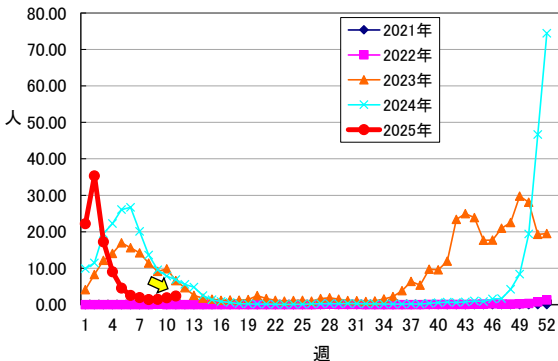
直近の5週間に県内の定点医療機関から報告された患者1,794人の年齢分布では、5~9歳が40%、10~14歳が24%で、15歳未満が全体の81%を占めています。

臨時休業の施設別発生状況では、今週30件(先週28件)の報告がありました。内訳は、学年閉鎖9件、学級閉鎖21件で、施設別では、幼稚園1件、小学校23件、中学校6件です。

また、当研究所では今シーズン、県内の患者から **AH1pdm09** 58件、**AH3亜型(A香港型)** 9件、**B型(Victoria系統)** 2件のインフルエンザウイルスを検出しています。

インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。

インフルエンザの定点あたり患者発生状況(県内)



(1週間あたりの患者数が、各地域の過去5年間のデータの下からどれぐらいになるかを、50、80、90、98パーセンタイル値を基準に、色分けして表示しています。)

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）に関する情報

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）

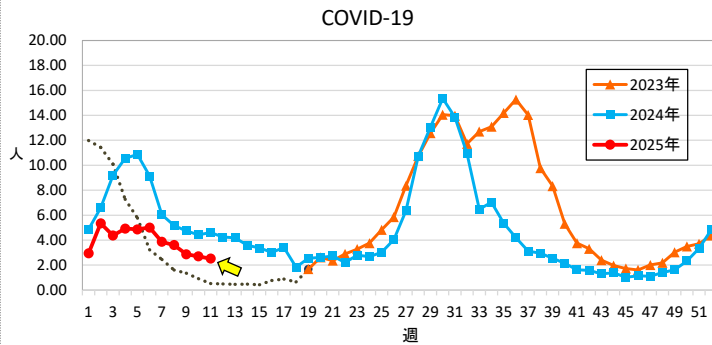
兵庫県内の定点あたり患者数は今週 **2.52 人**（先週 2.70 人）となり、減少しました。

地域別では福崎保健所管内が 8.00 人と最も多く、朝来保健所管内 7.33 人、赤穂保健所管内 5.50 人となっており、年齢別では 10～19 歳が 15%、50～59 歳及び 80 歳以上が 12%、70～79 歳が 11%となっています。

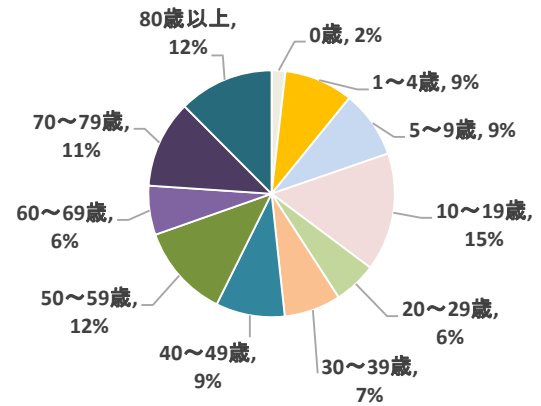
また、社会福祉施設等においては、今週 4 件（先週 9 件（修正有））の集団発生が報告されています。

県民の皆様には引き続き 3 密の回避、手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用といった基本的な感染症対策をお願いします。

兵庫県内の定点あたり報告数推移



2023 年 18 週以前の数値は HER-SYS データに基づく定点医療機関からの患者数（参考値）（国の提供データに基づく）

新規感染者の年齢階級別割合
（第 11 週）

※2023 年 5 月 8 日から、新型コロナウイルス感染症は定点把握に変更になりました。

全数把握感染症

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 24 人 （保健所：神戸市 14 人、尼崎市 2 人、姫路市 2 人、西宮市 1 人、明石市 2 人、加古川管内 2 人、赤穂管内 1 人）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1 人 （神戸市；有症者；女性 10 歳代；O26 VT1；感染地域：大韓民国；感染経路：経口感染）（累積報告数 8 人；有症者 4 人、HUS 1 人）
4 類感染症	レジオネラ症 2 人 （①丹波保健所管内；肺炎型；女性 80 歳代；感染地域：不明；感染経路：不明、②洲本保健所管内；肺炎型；女性 60 歳代；感染地域：不明；感染経路：不明）
5 類感染症	アメーバ赤痢 1 人 （神戸市；腸管アメーバ症；男性 50 歳代；感染地域：不明；感染経路：不明）
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1 人 （神戸市；男性 70 歳代； <i>Serratia marcescens</i> ；感染地域：兵庫県；感染経路：医療器具関連感染）
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2 人 （①伊丹保健所管内；女性 80 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：創傷感染、②伊丹保健所管内；男性 90 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：その他）
	侵襲性肺炎球菌感染症 6 人 （①神戸市；女性 90 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：飛沫・飛沫核感染；ワクチン接種歴：不明、②神戸市；女性 60 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：無、③神戸市；男性 70 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：無、④姫路市；男性 60 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明、⑤西宮市；男性 70 歳代；感染地域：国内；感染経路：その他；ワクチン接種歴：不明、⑥宝塚保健所管内；男性 40 歳代；感染地域：不明；感染経路：不明；ワクチン接種歴：無）
	梅毒 2 人 （①神戸市；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性 20 歳代；感染地域：国内・イギリス；感染経路：同性間性的接触、②伊丹保健所管内；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触）

百日咳 28人 (保健所：神戸市11人、尼崎市1人、姫路市3人、伊丹管内1人、加古川管内1人、加東管内7人、赤穂管内1人、豊岡管内1人、洲本管内2人；性別：男性16人、女性12人；年齢群：0歳2人(ワクチン接種歴：無(2人))、5～9歳11人(ワクチン接種歴：4回有(11人))、10～14歳13人(ワクチン接種歴：4回有(10人)、3回有(1人)、不明(2人))、15～19歳1人(ワクチン接種歴：4回有)、40歳代1人(ワクチン接種歴：不明) (累積報告数200人、うち病原遺伝子検出144人)

麻しん 1人 (宝塚保健所管内；麻しん(検査診断例)；女性20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：接触感染；ワクチン接種歴：不明)

2025年10週までに診断されたものの報告遅れ

結核 1人
梅毒 3人

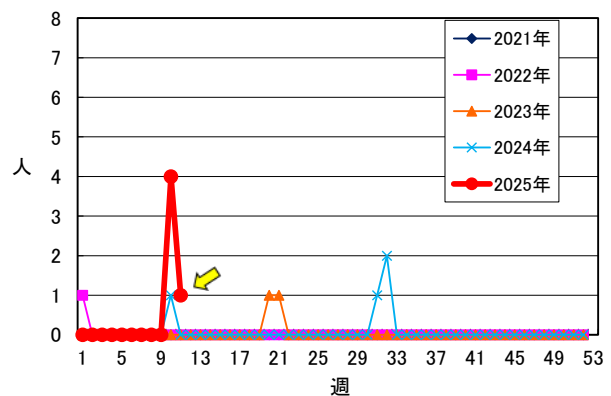
麻しん

今週**1人**の報告があり、今年の累積患者数は**5人**となりました。地域別では神戸市1人、姫路市2人、明石市1人、宝塚保健所管内1人、性別では、男性2人、女性3人、年齢階級別では、20歳代3人、30歳代2人となっています。

患者のワクチン接種歴は、無1人、不明4人です。

麻しんウイルスは極めて感染力が強く、約10～12日の潜伏期間を経て発症します。麻しんが疑われる場合は外出を控え、医療機関に事前に連絡してから受診してください。感染予防対策として、麻しん含有ワクチンの接種が重要です。

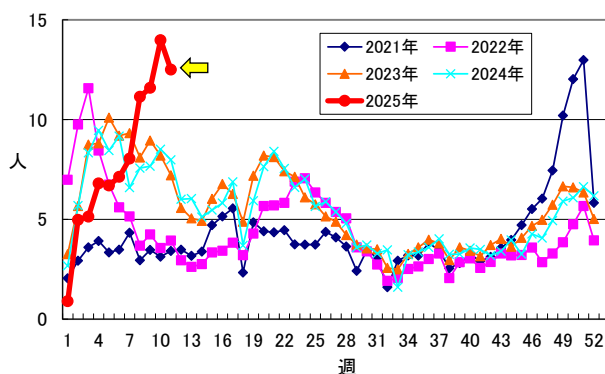
麻しんの週別患者数(県内)



目で見える動向 (県内)

感染性胃腸炎

感染性胃腸炎の定点あたり患者発生状況(県内)



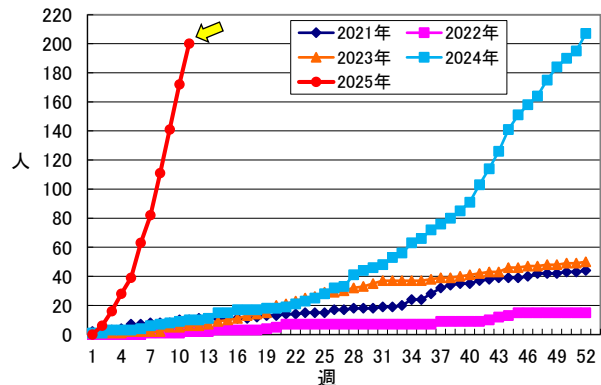
定点あたり患者数は今週**12.50人**(先週13.98人)と減少しました。

地域的には明石市、赤穂保健所管内で警報レベルとなっています。

社会福祉施設等においては、今週8件(先週6件(修正有))の集団発生が報告されています。

百日咳

百日咳の累積患者数(県内)



今週**28人**の報告があり、今年の累積患者数は**200人**となりました。

この週報はホームページ (https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html) にも掲載しています。

2022年4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。